



発行日：2014/07/25 No.

更新日時:2014/07/24 17:12

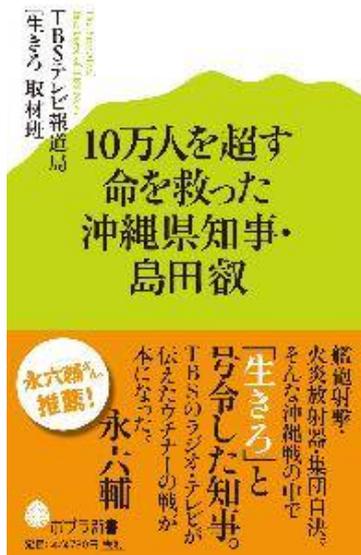
沖縄戦当時の知事がどんな人物だったか知っていますか？

感動ドキュメンタリー・ドラマ

『テレビ未来遺産 生きる』

書籍化が決定

8月1日（金）発売



島田叡（あきら）

宣伝担当 反町浩之、樋口真佳

昨年8月7日（水）に放送した『テレビ未来遺産 “終戦” 特別企画 報道ドラマ「生きる」～戦場に残した伝言～』の書籍化が決定した。8月1日（金）から全国の書店で発売される。

同番組は、戦中最後の沖縄県知事、島田叡（あきら）を描いたドキュメンタリー・ドラマ。島田は旧内務省から派遣された官選知事だが、玉碎主義の中で県民に「生きる」と説き、県民の疎開や食糧確保に奔走した異色の知事だった。今も「沖縄の神様」と慕う人たちがいるほどで、沖縄県摩文仁には有志によって慰霊碑が建てられている。沖縄県の高校野球新人戦優勝校には、かつて学生野球のスター選手としても名を馳せた島田の名を冠した「島田杯」が贈られる。

番組では取材を重ねて島田を巡る数々のエピソードを掘り起こし、ドキュメンタリーと合わせてドラマでも当時の様子を再現。島田役には緒形直人、彼を支えた警察部長役は的場浩司が演じた。

放送は反響を呼び、全国的に島田知事の存在が知られようになり、今回の書籍化につながった。沖縄では、アンコール放送が行われたほか、島田スタジアム構想に3万

人を超える署名が集まるなど、島田知事を歴史の中に語り継ごうとする動きが再び強まりつつある。

本のタイトルは「10万人を超す命を救った沖縄県知事・島田勲」。番組では紹介しきれなかった証言も多数盛り込まれており、島田の人物像に深く迫ると共に、沖縄戦の新たな一面を知ることが出来る読み応えのある内容になっている。加えて中学生でも理解できるようにと分かりやすい表現でまとめられている。

この夏の一冊に是非お手にとってみて下さい！

#### 【書籍概要】

タイトル：「10万人を超す命を救った沖縄県知事・島田勲」

著者： TBSテレビ報道局「生きろ」取材班

出版社： ポプラ社（ポプラ新書）

ページ数： 224ページ

価格： 780円（税別）

発売日： 8月1日（金）

#### <プロデューサー・藤原康延コメント>

忘れてはならない人がいる。島田勲知事はそのひとりだと思う。今の日本人が忘れてしまった「何か」を沖縄戦という生死の極限でも失わなかった。今の時代だからこそ、自分のためにではなく、人のために生きたリーダーの軌跡を語り継ぎたいと思った。

---

---